

応募代表者氏名	住 所	
	〒	
電話番号	ご希望人数（最大 4 名まで）	
	名分	

※ご記入いただいた個人情報は当社規定に則り、目的以外の使用はいたしません。

葛西 紀明 氏 プロフィール

1972 年 6 月 6 日北海道下川町生まれ
東海大学付属第四高等学校（現東海大学付属札幌高等学校）を卒業後、地崎工業、マイカルを経て 2001 年 11 月土屋ホーム入社



小学 3 年生でスキーを始める。中学 3 年生の宮様大会テストジャンパーで、優勝者の記録を上回り話題になる。

1988 年 12 月、16 歳でワールドカップ（札幌大会）初出場。1992 年、19 歳でオリンピック初出場（アルベールビル）以来リレハンメル、長野、ソルトレイク、トリノ、バンクーバー、ソチ、平昌と 8 大会連続で出場。リレハンメルで団体銀、ソチでラージヒル個人銀、団体銅の計 3 つのメダルを獲得。

2001 年 11 月、土屋ホーム入社

2003 年、イタリアのヴァル・ディ・フィエンメで開催されたノルディック世界選手権大会では団体銀、ノーマルヒル・ラージヒルとも銅の 3 つのメダルを獲得。

2007 年、世界選手権札幌大会の団体戦で銅メダル獲得。

2009 年、世界選手権団体戦でも 2 大会連続の銅メダルを獲得。

この年、監督に就任しプレーイングマネージャーに。

2014 年 1 月 11 日、バートミッテンドルフ（オーストリア）大会で 10 年ぶりとなる W 杯優勝。最年長優勝記録を 41 歳 219 日に更新。

同年 2 月のソチオリンピックでは個人ラージヒル銀、団体銅の 2 つのメダルを獲得。

同年 3 月、ワールドカップ最年長優勝、冬季五輪 7 大会連続最多出場、冬季五輪スキージャンプ最年長メダリストの 3 つがギネス世界記録に認定される。

同年 11 月 29 日、フィンランドのルカで開催された

ワールドカップ個人第 3 戦で自らが持つ最年長優勝記録を 42 歳 5 ヶ月に更新、通算優勝回数を 17 回（日本人男子最多）とした。

2016 年 1 月 30 日、第一子となる長女が誕生。その翌日には FIS ワールドカップ札幌大会で 3 位に入り、ワールドカップ最年長表彰台記録を 43 歳 240 日に更新。さらに同日「ワールドカップ最多出場」「ノルディックスキー世界選手権最多出場」の 2 つが新たにギネス世界記録に認定され、計 5 つのギネス世界記録ホルダーとなった。

2016 年 3 月 17 日、プラニツァ（スロベニア）で開催された FIS スキージャンプワールドカップで前人未達の 500 試合出場を達成。

2017 年 3 月 26 日、プラニツァ（スロベニア）で行われたワールドカップ個人最終戦で 3 位に入り、3 月 19 日の 2 位に続いて 2016-2017 シーズン 2 度目の表彰台に上がり、自らが持つ W 杯最年長表彰台記録を 44 歳 9 か月に更新した。

2018 年 2 月、連続 8 度目となる平昌オリンピックに出場。

2018 年 4 月、自身の持つギネス世界記録「冬季五輪連続最多出場」「ワールドカップ最多出場」を更新した。

2020 年 4 月、「ワールドカップ最多出場(569 試合)」のギネス世界記録が更新された。

2021 年 3 月 3 日、第 92 回宮様スキー大会ノーマルヒル競技で 3 位タイに入り 2020 年 2 月 11 日の雪印メグミルク杯 3 位以来 386 日ぶりの表彰台となった。